



2025年8月期第3四半期決算説明資料

サマリー

営業ハイライト

—— 前年同期の累計と比べ ——

売上

約**2.3**倍

営業利益

約**1.9**億円の収益改善

税引前当期純利益

約**3.6**億円の収益改善

税引前当期純利益

22四半期ぶりの**黒字転換**

最新経営トピック

株式会社コーポレートディレクション
との共同開発

株式会社プロフィナンス
との業務提携

株式会社イロップ
との業務提携

株式会社Arii
との業務提携

前年同期との比較

	2024年8月期第3四半期累積	2025年8月期第3四半期累積
売上	538,168	1,274,735
営業利益	▲224,333	▲30,118
経常利益	▲225,095	▲757,041
税引前純利益	▲344,375	18,647
純利益	▲320,066	▲37,888

(千円)

撤退事業（産業廃棄物処理事業）の影響



当四半期に不採算事業であった産業廃棄物処理事業（宇部整環リサイクルセンター）から**撤退**いたしました。

当該事業が当期連結決算に与えた影響

営業損失	▲ 23,143千円
経常損失	▲ 716,007千円（約7.2億円の損失）
当期純損失	▲ 98,838千円（約1.0億円の損失）

撤退により宇部整環リサイクルセンターに約**662,168千円**（約6.6億円）の貸倒引当金を設定（経常利益に影響）

当該貸倒引当金が巨額にあたることおよび当社の過去の会計方針を厳密に採用したことで、第3四半期より（当該事業以外の）一般債権に対する貸倒引当金繰入率を約**6%**から約**17%**へと保守的に再設定

これにより当該事業以外にも約**37,500千円**の**貸倒引当金**を設定（当該事業**以外**の各社の営業利益に影響）

こうした影響は来年度以降は**消失**

今後の取り組みについて



当社は**ビジネスモデルの総合商社**となることを目指し、今後も関係会社各社のバリューアップ、業務提携の強化を進めてまいります。

直近の主な施策

株式会社コーポレートディレクションとの経営支援手法の開発

両社の強みを組み合わせることによるコンサルティングサービスの展開

株式会社プロフィナンスとの業務提携

当社の経営自走化を目指した企業再成プラットフォームの基盤強化

株式会社イロップとの将来的な資本提携を含む業務提携

イロップのブランド体験と当社のマーケティングノウハウの融合

株式会社Ariiとの業務提携

当社子会社ドリームプラネットの販路拡大

ワイハウは今期で**予定よりも早く**税引前当期純利益の**黒字転換**を達成いたしました。

さらなる**収益改善を目指して**役員・従業員一同一致団結して社業に取り組んでまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。